

公民館事業紹介

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館 〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5 TEL (0250) 25-5715 FAX (0250) 38-5210 E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ



・Facebookの情報も随時更新中

小須戸地区公民館



親子レザークラフト体験会

親子でさまざまな工程を経て、革を使った「三角コインケース」づくりを体験することでモノづくりへの関心や達成感を味わってみませんか？

- ☆日 時：令和4年1月22日(土) (※各回とも同じ内容です)
①午前9時30分～10時15分 ②午前10時30分～11時15分
☆会場：小須戸まちづくりセンター2階研修室
☆内容：三角コインケースを作ってみよう
☆対象：小学4年生以上の親子 各回4組(先着順)
☆講師：公民館職員
☆参加費：1組500円(材料費として)
☆持ち物：マスク・筆記用具
☆申込み方法：下記の方法でお願いします
小須戸地区公民館 〆0250-25-5715(平日8時半～午後5時)へ電話
☆申込み期間：12月15日(水)～1月11日(火)

\*新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、今後、中止・延期もあります。当日、風邪症状(37.5度以上の熱、せき)のある人は参加できません。講座参加の際には、マスクの着用をお願いします。



小須戸地区公民館

申込不要 参加無料! 初心者の方大歓迎! 誰でも楽しめる

「体験! ニュースポーツ」

花と緑の小須戸

スリッパ卓球体験会



スリッパ卓球は、小須戸地区で平成20年から取り組み始めて13年目。地域の人々が集い、楽しめるニュースポーツとして更なる普及を図るため、体験会を行います。勝つことが目的の競技スポーツではなく、健康増進や仲間づくりが目的の生涯スポーツです。

動きやすい服装で、内履き・飲み物・マスク・タオルを持参の上、皆様のご参加をお待ちしております。(※専用ラケットはお貸しします。)

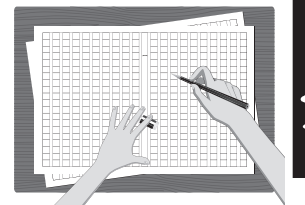
\*新型コロナウイルス感染症拡大防止について\*

- 〇新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止もあります。
〇会場での消毒・換気にご協力ください。
〇毎回専用ラケット・卓球台を消毒して実施します。
〇当日、風邪症状(37.5度以上の熱・せきなど)のある人は参加できません。

◆問い合わせ先: 小須戸地区公民館 TEL: 0250-25-5715 (平日午前8時半～午後5時)

- ◆日時 令和4年1月25日(火) 2月8日、22日(火) 3月8日、22日(火) (全5回)
午後7時～9時
◆会場 小須戸体育館(秋葉区横川浜526-2)
◆対象 小学生以上(定員なし) ※小学生は保護者同伴
◆講師 こすどスリッパ卓球倶楽部の皆さん
◆その他 申込不要、参加費無料。当日直接会場へお越しください。駐車場が狭いため、隣接する小須戸武道館にとめることもできます。

「エッセイ」を書いてみませんか。



古川 満さん(小須戸)

編集委員として多くの人に「ちよこつと一言のエッセイをお願ひして来た。時には願ひのように自分でも書いてきた。昭和63年4月から33年を過ぎて、いろいろな人生のヒトコ

マガそこにあった。気軽にエッセイを投稿して貰えたらと思っているのだが。今年80回を記念していろいろな企画をしていく公民館報。「ちよこつと一言はその半分400回を過

きた。長く続いている。いろんな人のエッセイを楽しみにしている人もいるのだから。声をかけられましてよ、嬉しそうに話してくるエッセイの作者もいる。日常の何げない会

話、出来事、思い出等々、どんな事でもエッセイの題材にもなる。あなたの記念日にもなる。「エッセイ」を書いてみませんか。

第11回「にいがたボケ1スリッパ卓球大会」中止のお知らせ

例年3月第1日曜日に開催しておりました本大会についてですが、7月29日に「にいがたボケ1スリッパ卓球大会打ち合わせ会議」を開催し、「大会の性質が町おこし・レクリエーションから競技性の高いものに変化していること」「毎年参加者が100人を超える中、十分な感染対策が取れない」などの意見が出されました。結論として「スリッパ卓球大会の火を消さないためにも、時代に合ったスタイルで大会を実施しよう!」という方向性が決まりました。しかしながら、具体的な実施方法については模索中ですので、今年度の大会は残念ながら中止いたします。ご理解の程、よろしくお願ひいたします。

小須戸今昔展 vol.7 「小須戸消防署」

(協力: 小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブ' S)



①昭和35年(1960年)

消防組織の始まりは明治35年の公設消防組である。昭和25年に初めて消防車が配置され横町に消防署を新設した。昭和35年に消防車が2台になり大川前3に移転された。



②平成元年(1989年)

昭和46年に白根市・小須戸町・味方村・月湯村・中之口村からなる広域事務組合として白根地区消防署小須戸分署となり、昭和51年に庁舎が新築された。



③令和2年(2020年)

新潟市と合併。平成20年に新しく建て替えられ、秋葉消防署小須戸出張所となる。

### 令和三年度 新津税務署管内 中学生の「税についての作文・税の標語」小須戸中生徒が 入賞。小須戸中学校が「租税教育推進校」として表彰され ました

新津税務署及び新津税務署管内税務協力団体協議会の主催により、新津税務署管内(新潟市秋葉区・五泉市・阿賀町)の中学生から募集した「中学生の『税についての作文』および『中学生の『税の標語』』」において、小須戸中の生徒2名が入賞しました。

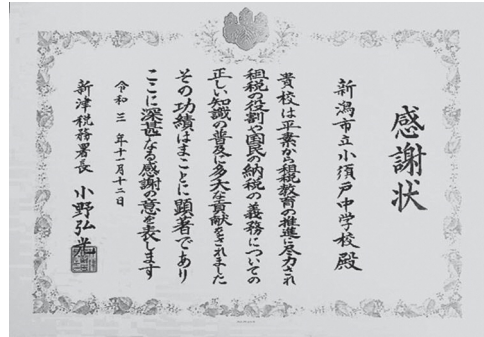
この事業は、将来を担う中学生の皆さんに、税金の意義や役割を正しく理解してもらい、社会の構成員として税金を納めること、そして、その使い道について関心を持ち、さらには納税者として社会や国のあり方を主体的に考えるという自覚を育てることを目的としているものです。

今年度は、新津税務署管内の中学校から、作文は510編、標語は1702点もの作品が寄せられ、審査の結果、税の作文では、「新潟市長賞」として、安中莉久(りく)さん。税の標語では「小須戸商工会長賞」として長谷川心人(あいと)さんが選ばれました。併せて、小須戸中学校が租税教育に長年積極的に取り組んでいる「租税教室推進校」として表彰され、11月16日(火)、校長室において、小野弘光新津税務署長より、それぞれ賞状と感謝状が授与されました。

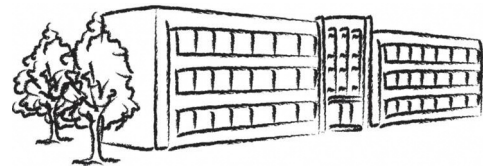
◆税についての作文 新潟市長賞「税金の使い道」 安中莉久さん  
◆税の標語 小須戸商工会長賞「第一歩 みんなで知ろう 税のこと」 長谷川心人さん



左より本間謙一小須戸中学校長、長谷川心人さん(3年)、安中莉久さん(1年)、小野弘光新津税務署長



小須戸中学校に贈呈された感謝状



### 第49回「県芸術美術展(芸展)」入賞・入選作品紹介

「第49回県芸術美術展(芸展)」(県美術家連盟、新潟日報社主催)が新潟市中央区の新潟市美術館で開催されました。6部門の入賞・入選作品約900点が3つの会期に分けて展示されました。小須戸地区からは2名の方が入賞・入選されました。

#### 奨励賞 写真部門 「荒れる兆し」 風間ヤヨエさん(新保)



受賞のコメント  
初冬の檜原湖で撮りました。高齢になりいつまで続けられるかわかりませんが、撮る事を楽しんで生活して行きたいです。

#### 入選 書道部門 「無我無心」 佐々木温子さん(横川浜)



受賞のコメント  
社会人になり、まとまった時間を作品制作に充てるのが難しくなりましたが、これからも、書の表現に挑戦し続けたいと思います。

#### 小須戸地区図書館 新刊案内

【一般書】

- 『糖質制限の大百科 増補新版』 江部 康二/監修(宝島社)
- 『月下のサクラ』 柚月 裕子/著(徳間書店)
- 『みとりねこ』 有川 ひろ/著(講談社)
- 『代理母、はじめました』 垣谷 美雨/著(中央公論新社)
- 『透明な螺旋』 東野 圭吾/著(文藝春秋)
- 『さよならも言えないうちに』 川口 俊和/著(サンマーク出版)
- 『たそがれ大食堂』 坂井 希久子/著(双葉社)
- 『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2』 プレイティみかこ/著(新潮社)

【児童書】

- 『きょうものはらで』 エズラ・ジャック・キーツ/え、石津 ちひろ/やく(好学社)
- 『きんたろうようちえん』 やぎ たみこ/作(あかね書房)

#### 秋葉区健康福祉課「健康ひとロメロ」

##### ◆糖尿病予防(高血糖)について◆

○秋葉区の状況  
血糖値の高い人の割合が新潟市8区の中で最も高く、健診を受けた2人に1人が血糖値が高いという結果が出ています。

○糖尿病とは？  
血液中のブドウ糖(血糖)が増えすぎることにより、全身の機能に障害を与える病気です。血糖が高い状態が続くと、全身の血管を傷つけ重大な合併症(神経、目、腎臓の障害など)を引き起こします。

○症状は？  
血糖値が高いだけでは自覚症状はありません。自覚症状がなくからだの中で進行するところが、糖尿病の怖いところです。

○気を付けることは？

- ・1日3食しっかり食べましょう。
- ・食事は野菜から食べ始めましょう。
- ・甘いものは食べ方を工夫(1日1回適量を、昼間に時間を決めて)しましょう。
- ・ほかにも、適度な運動、禁煙などに気を付けましょう。

#### 文芸欄

短歌	川柳	俳句
赤心 春日和に羽根をさし 命も知らぬげに	電話の口調で悟る冷えた仲 焼き芋のみみ殻の中楽しいな	顔中で笑ふごころを伝壇へ 秋味を二切れ焼いて満たす膳
小春日和に羽根をさし 命も知らぬげに	松風と庵主のたてし薄茶の香 喧嘩なる世忘るひととき	町並みをくまなく照らす秋夕日 蒼天を湖面に映し山紅葉
秋深く落ち葉踏みみてカサカサと 心地良い音舗道歩く	冷えてくる好きなきな季節へ気が躍る 冬アイス五臓六腑が冷え上がる	湯上りの熟柿や昔をしのび合ふ 二問目に挑むナンプレ長き夜
赤心 春日和に羽根をさし 命も知らぬげに	吐く息も白く深々マフマ捲く 冷えてきたマスクが丁度寒さよけ	墨の香やちちははは想ふ宵の秋 湯上りの熟柿や昔をしのび合ふ
小春日和に羽根をさし 命も知らぬげに	焼き芋の口調で悟る冷えた仲 焼き芋のみみ殻の中楽しいな	顔中で笑ふごころを伝壇へ 秋味を二切れ焼いて満たす膳
こみけ	奉和 崇	馬場綾子
玲泉	会田志枝	吉田幸子
高橋キヨ	保科都留	間野えり
久保ミネ子	増井志枝	長澤ゆり
	能登としお	本多玲子
	浄栄	吉澤文子
	保科栄二郎	中野太浪

俳句・川柳・短歌募集 題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、締め切りは先月号でもお伝えしましたが印刷業者の年末年始の休業の都合上12月17日(金)となります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

#### 第16回小須戸地区囲碁・将棋大会結果

11月3日(水・文化の日)に毎年恒例の「第16回小須戸地区囲碁・将棋大会」が小須戸まちづくりセンターで行われました。参加者は囲碁の部8名・将棋の部11名の計19名による熱戦が繰り広げられました。結果については、以下のとおりです。

【囲碁の部】

- ☆優勝 梅川 正道さん(松ヶ丘)
- ☆準優勝 坂井 治一さん(南区庄瀬)
- ☆第3位 泉田 博泰さん(秋葉区中村)

【将棋の部】

- ☆優勝 西村 雄吾さん(燕市)
- ☆準優勝 小林 守さん(秋葉区金沢町)
- ☆第3位 齋藤 政勝さん(五泉市)



囲碁の部の対局の様子



将棋の部 決勝戦の対局の様子

#### 小須戸まちづくりセンター職員募集のお知らせ

- 募集人員 1名
- 職種 施設管理業務
- 応募条件 70歳まで(夜間の勤務あり)
- 給与 時給 900円
- 勤務時間 平日の夜間 17時~21時45分  
土曜 8時30分~17時(休憩60分) または、17時~21時45分  
日曜 8時30分~18時15分(休憩60分)  
※交替制あり
- 仕事内容 貸館の受付業務(電話・窓口)・まちづくりセンターの管理業務
- 採用予定日 令和4年4月1日(金)から1年毎の更新制
- 応募方法 履歴書(写真添付)をまちづくりセンターへご持参ください  
応募締め切り後、面接を行います  
※令和4年1月15日(土)締め切り(期限厳守)
- ◆問い合わせ先 小須戸コミュニティ協議会  
(小須戸まちづくりセンター事務室内)  
〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地1 電話0250-25-7069

小須戸コミュニティ協議会

編集委員の つぶやき

今朝、一羽のカラスを見て数年前を思い出した。散歩していて、間近で目が合った。クチバシも羽毛もつやつやして、きれいなカラスだった。もう一度会ってみたいのだが、あれ以来黒いきれいなカラスに出会っていない。(る)